

## Basic Information / 基本情報 ページ 2

### Duration / 開催期間

説明：～年～月 から ～年～月まで

2013.1.JAN-2013.31.DEC

### Staff / スタッフ

説明：青年会議所メンバーの参加人数

例：何人 ○○MEMBER

144 member

### Sponsors / 支援者

説明：青年会議所以外のメンバーがいる場合のみ記載してください。文字数制限（半角英数 100 文字まで）があります。

例：○○市ボランティア団体等

山形市、山形県

### Budget 予算

説明：ドルで表示してください。

例：1万円なら ONE HUNDRED DOLLAR

USD 560,000-

### Profit / Loss 利益／損失

説明：基金を集めること以外は、NONE にしてください

NONE

### In Which UN MDG best fit (if Apply)?

説明：UN MDGs の該当項目（もしあれば）

コメントの追加 [Wユ1]: ?ターゲットのどこに該当しますか?

### Who is benefited? 誰の為に?

説明：活動エリアに住み暮らす人々

JCI 山形のメンバーおよび地域社会に暮らす一般市民、地域の企業、山形県民 114 万

コメントの追加 [O2R1]: 削除しました。

人、山形市民 26 万人

## Objective 目的

説明：(例 1) 子ども対象の事業をベースにして、参加者とメンバーの意識の変革を促し、前向きな変化を創り出すため

JCI 山形は、2013年 Let Your Power Shine をスローガンに掲げた。そのスローガンのもとに我々は、次の目的を定めた。

< 1. 様々な地域の JCI Local chapter と協力して事業を行い、我々はリーディンググローバルネットワークへ前進する >

JCI 山形が、JCI ASPAC 山形大会成功に向け、日本やアジア各国の様々な Local chapter と一緒に様々な準備をすることで、強いグローバルネットワークを作ること。

< 2. より多くの市民や企業と一緒に活動し、地域社会の市民を前向きに変化させ、地域経済にインパクトを与える >

我々と山形市、地域社会の企業が協力して山形大花火大会を開催する。地域社会の企業は、山形大花火大会の開催によって地域社会の市民に対し社会的責任を果たし、地域経済を活性化し、地域社会が発展する。

山形に住むより多くの地域社会の市民が我々の事業や JCI ASPAC 山形大会に携わる。より多くの市民や地域社会の企業と連携し、一緒に前向きな変化というムーブメントを起こす。

< 3. 世界平和のために、グローバルな視点から行動をおこす人材を育成する >

我々は、世界的な視野を持つ人材を育成し、子供たちが世界平和に向けた一歩を踏み出す力を身につけられる事業を行う。

< 4. JCI の活動を地域社会に広く知ってもらい、会員拡大する >

メンバーは、JCI の活動を通じて、相互理解の重要性を理解し、リーダーシップ力を高めて行く。我々の活動の素晴らしさと我々の自信と誇りを様々な人たちに伝え、会員拡大を行う。

< 5. ASPAC 山形大会開催の PR や準備を、東北地区の JCI メンバーが協力して行う。我々は、ASPAC 山形大会を、東北地区の開発の機会にする。 >

東日本大震災から 2 年が経過した。復興にむけ、山形県や東北地区の jei メンバーと

コメントの追加 [Wユ3]: 内容はもう少し整理して、ASPAC の PR が目的のように見られないような表現を使用してください。これは理事長賞のところとも重複します。

ASPAC はあくまで「手段」であるという認識と、LOM は何のために存在するのかを考えると、地域(地域住民)への影響が一番初めに来るはずでは

コメントの追加 [Wユ4]: これは概要のところに記載してください。目的は〇〇のために〇〇し、〇〇する。と簡潔に表記してください。以下も同じです。内容に関してはコメント入れますが、全て概要に記載をお願いします。

コメントの追加 [O5R4]: 概要へ移動しました。(佐藤)

コメントの追加 [Wユ6]: 概要または行動に。

コメントの追加 [O7R6]: 概要に移動しました(佐藤)

コメントの追加 [Wユ8]: 上記と同様ですが、簡潔にまとめれば目的になりえると思います。

コメントの追加 [O9R8]: 下段文章を概要に移動しました。

コメントの追加 [Wユ10]: 上記同様です。

一緒に2014年JCI ASPAC 山形大会開催のPRや準備を行い、東北地区の活力あふれる様子をアジア太平洋エリアのメンバーに示す。

< 6. ASPAC 山形大会を地域開発のためのリーダーシップトレーニングの機会にする >

われわれJCI山形のメンバーは、通常の事業に加え、2014年JCI ASPAC 山形大会の準備を含む様々な開発の機会をえた。その開発の機会はリーダーシップトレーニングである。我々は、様々な困難を乗り越え、前向きな変化を起こす。

コメントの追加 [Wユ11]: 上記同様です。

## Overview 概要

説明：小学生でも事業内容・運動が理解できるように、簡単な単語のみで事業の大まかな説明をして下さい。

< 1. 様々な地域の JCI Local chapter と協力して事業を行い、我々はリーディンググローバルネットワークへ前進する >

JCI 山形が、JCI ASPAC 山形大会成功に向け、日本やアジア各国の様々な Local chapter と一緒に様々な準備をした。我々は、強いグローバルネットワークを作った。

JCI 山形のメンバーは、日本国内およびアジアエリア、世界的な規模で開催される様々なプログラムに参加した。

日本国内：京都会議、復興創造フォーラム、サマーコンファレンス、

山形ブロック大会、東北青年フォーラム、全国大会

アジアエリア：ASPAC 光州大会、ASPAC セネターゴルフ

世界エリア：JBM、GPS、MYE、世界会議

我々は、日本におけるすべてのエリア、30か所以上の会議に出向いた。

我々は、JCI 香港、台湾、マカオ、での new year meeting に参加し、我々の姉妹 JCI である、JCI 倉敷、JCI 四維（台湾）および JCI Hongkong city lady（香港）と頻繁に交流した。

様々な地域の JCI Local chapter と協力して、一緒に ASPAC の PR および開催の準備という事業を行った。

< 2. より多くの市民や企業と一緒に活動し、地域社会の市民を前向きに変化させ、地域経済にインパクトを与える >

コメントの追加 [Wユ12]: これは概要のところに記載してください。目的は〇〇のために〇〇し、〇〇する。と簡潔に表記してください。以下も同じです。内容に関してはコメント入れますが、全て概要に記載をお願いします。

コメントの追加 [O13R12]: 概要へ移動しました。  
(佐藤)

我々と山形市、地域社会の企業が協力して山形大花火大会を開催する。地域社会の企業は、山形大花火大会の開催によって地域社会の市民に対し社会的責任を果たし、地域経済を活性化し、地域社会が発展する。

山形に住むより多くの地域社会の市民が我々の事業や J C I A S P A C 山形大会に携わる。より多くの市民や地域社会の企業と連携し、一緒に前向きな変化というムーブメントを起こす。

我々は、6月27日に、山形県知事、山形市長、山形で最も影響力のある16の企業の代表者などに、ASPACやJCIの活動について知ってもらうための、レセプションを開催した。JCI関係者以外の参加人数は、103名であった。

我々は、2014年8月14日に開催された山形大花火大会の企画・運営を行った。

我々は、4月から12月までの間、地域社会の市民へ向けた個人能力開発プログラムを合計9回実施した。プログラムを受けた47名の市民は、みずから地域社会のために考え行動した。

### < 3. グローバルな視点から行動をおこす人材を育成する >

我々は、世界的な視野を持つ人材を育成し、子供たちが世界平和に向けた一歩を踏み出す力を身につけられる事業を行った。

地域社会の子供たちに UN MDG s (国連ミレニアム開発目標) に関するプロジェクトを行った。

山形市の3つの小学校および山形市の2つの中学校で UNMDGs に関するプロジェクトを行い、350名の地域の子供たちが参加した。

### < 4. JCI の活動を地域社会に広く知ってもらい、会員拡大する >

JCI 山形のメンバーは、JCI の活動の素晴らしさと我々の自信と誇りを様々な人たちに伝え、会員拡大を行った。

入会を検討している若者をアクティブシチズンに変えるため、JCI の活動を紹介するセミナーを1年間を通じて、8回開催した。

### < 5. ASPAC 山形大会開催の P R や準備を、東北地区の JCI メンバーが協力して行う。我々は、ASPAC 山形大会を、東北地区の開発の機会にする。 >

JCI 山形は、東北エリアにあるすべての地域、青森、秋田、岩手、宮城、福島と ASPAC 山形大会の副主管の契約を結んだ。それぞれのエリアメンバーと一緒に開催に向けた P R 活動などを行った。

### < 6. ASPAC 山形大会を地域開発のためのリーダーシップトレーニングの機会にする >

コメントの追加 [Wユ14]: 概要または行動に。概要に移動しました。(佐藤)

コメントの追加 [Wユ15]: 上記と同様ですが、簡潔にまとめれば目的になりえると思います。

コメントの追加 [Wユ16]: 上記同様です。

JCI 山形のメンバーは、以下のような会議を行った。

1. Local chapter の事業を行うための会議

- ・常任理事会：12回
- ・理事会：12回
- ・それぞれのセクションでの会議：のべ150回以上

2. 2014年JCI ASPAC 山形大会の準備をするための会議

- ・COCの実行委員長・副実行委員長会議：21回
- ・COCの審議会：13回
- ・それぞれのセクションでの会議：のべ100回以上

## Result 結果

説明：複数の短い文章になるように注意してください

目的がどのくらい達成できたか書いてください

上記の結果の想定外の結果を書いてください

上記の結果の確認方法を書いてください

検証結果を簡潔に書いてください

< 1. 様々な地域の JCI Local chapter と協力して事業を行い、我々はリーディンググローバルネットワークへ前進する >

この目的についての行動は以下の通りである。各種大会についての JCI 山形の参加メンバーは、以下の通りであった。

1. 京都会議：57名の参加
2. JBM：5名の参加
3. 復興創造フォーラム：52名の参加
4. ASPAC セネターゴルフ：13名の参加
5. ASPAC 光州大会：58名の参加
6. GPS：9名の参加
7. MYE：9名の参加
8. サマーコンファレンス：42名の参加
9. 山形ブロック大会：59名の参加
10. 東北青年フォーラム：39名の参加
11. 世界会議：11名の参加
12. 全国大会：40名の参加

我々は、日本におけるすべてのエリア、30か所以上の会議に出向き、ASPAC の PR を行った。

我々は、JCI 香港、台湾、マカオ、での new year meeting に参加し、我々の姉妹 JCI である、JCI 倉敷、JCI 四維（台湾）および JCI Hongkong city lady（香港）と頻りに交流し、一緒に ASPAC の PR および開催の準備をすすめた。

以上の結果から、我々 JCI 山形は、JCI の世界的なネットワークをさらに強くした。

< 2. より多くの市民や企業と一緒に活動し、地域社会の市民を前向きに変化させる >

我々は、6月27日に、山形県知事、山形市長、山形で最も影響力のある16の企業の代表者などに、ASPAC や JCI の活動について知ってもらうための、レセプションを開催した。JCI 関係者以外の参加人数は、103名であった。我々は、参加者に対して JCI の活動や ASPAC で行われるプログラムを紹介した。参加者は我々のプレゼンテーションを深く理解し、前向きに変化して、ASPAC への全面的な協力を申し出た。

我々は、山形大花火大会の企画と運営を行った。我々は、地域社会の企業から USD350,000 の協賛金をあつめ、その協賛金により運営された山形大花火大会に 27 万人の地域社会の市民が訪れた。企業は利益を地域社会の市民へ還元し、社会的責任をはたした。27 万人の市民は、企業の社会的責任による利益を受けた。

JCI 山形は、地域社会の市民へ個人能力開発プログラムを実施した。このプログラムで前向きに変化した 4 7 名の地域社会の市民はプログラム終了後、みずから地域社会の問題を探し、事業を立案、実行した。プログラムによってインパクトを受け、アクティブシチズンとなった市民は現在次のような事業を行っている。

1. 山形の地域社会に対する理解を深め、人材を育成する事業
2. 教育委員会と協力して山形県内の高校生のリーダー約 100 名を対象に、様々な職業の大人と職業について、未来についてを話し合う事業

< 3. グローバルな視点から行動をおこす人材を育成する >

地域社会の子供たちに UN MDGs（国連ミレニアム開発目標）に関するプロジェクトを行った。

我々は 3 つの小学校、2 つの中学校で UNMDGs を知り、解決するためのプロジェクトを行い、350 名の地域の子供たちが参加した。

そのプロジェクトを経験した子供たちは、目標達成に向けて行うべきことを考え、以下の行動を起こした。

1. 小学校をつくるための募金
2. 学ぶ機会を大切にすること
3. 環境を守り資源を有効に使うこと
4. まだ UNMDGs を知らない身の回りにいる人々へその課題を伝えること

< 4. JCI の活動を地域社会に広く知ってもらい、会員拡大する >

JCI 山形は、2013年の1年間で39名の新しいメンバーを獲得した。これは、2013年のスタートメンバーの33%が純粋に増加したことを示す。

< 5. ASPAC 山形大会開催のPRや準備を、東北地区のJCIメンバーが協力して行う。我々は、ASPAC 山形大会を、東北地区の開発の機会にする。 >

JCI 山形は、東北エリアにあるすべての地域、青森、秋田、岩手、宮城、福島とASPAC 山形大会の副主管の契約を結んだ。この契約により、ASPAC 山形大会が東北のすべてのメンバーが行う大会となった。

< 6. ASPAC 山形大会を地域開発のためのリーダーシップトレーニングの機会にする >

我々JCI 山形のメンバーは2014年JCI ASPAC 山形大会の準備をするために数多くの会議を行った。

COC の実行委員長・副実行委員長会議を21回、COC の審議会を13回開催し、それぞれのセッションでの会議の回数はいずれも100回以上開催している。

1. 各セッションのメンバーは、準備作業を通じて課題を発見する。
2. 各セッションのメンバーは、発見した課題を各セッションでの会議に報告する。
3. 各セッション会議で、課題の解決方法を議論する。
4. セクション会議の中で、新たな課題が発見される。
5. セクション会議での議論の結果、課題の解決に向けた行動を起こす。
6. 課題を解決する

JCI 山形のメンバーは課題の発見から解決まで上記1から6のステップを何度も何度も繰り返し、問題解決に向けた努力を行った。通常のLocal chapterの事業を行うための会議に加えて、JCI 山形のメンバーは、<問題を発見し、解決する方法>を134回以上の会議を通じて学んだ。リーダーとして必要な能力を得た。その結果、我々JCI 山形のメンバーは、今までにない成長をとげた。

Actions Taken **行動**

説明：大まかに、事業の調査、立案、会議の流れ、実施活動、事業後の活動について書いて下さい。日付も入れて下さい。箇条書きでも構いません。

コメントの追加 [Wユ17]: どんな行動を起こしたかを具体的に追記してください。

0423 追記 ○○に代表されるような行動を起こした、とかにしてください。

コメントの追加 [O18R17]: 行動の部分は結果に記載しました。

コメントの追加 [Wユ19]: ?

コメントの追加 [Wユ20]: 目的にある課題解決がどのようになされ、どんな前向きな変化が起こったのかを追加することで、この結果はもっと活きてくるでしょう。

コメントの追加 [Wユ21]: この記載の仕方でも OK です。それぞれの項目について個別に日程が書いてありますが、もし可能であれば1年間の時系列で記載し、その後ろに () 書きで内容を追加した方がLOMの1年間の動きがわかります。

## 2013年1月～12月まで通年の行動

1. メンバーに対する年間を通じた JCI プログラムの周知を行い、メンバーに参加できるプログラムを確認し、毎月メンバーが参加可能なプログラムのアップデートを行った。(目的1)

2. JCI 山形のメンバーは、以下のような会議を行った。(目的：6)

### (1) Local chapter の事業を行うための会議

・常任理事会：12回

・理事会：12回

・それぞれのセクションでの会議：のべ150回以上

### (2) 2014年 JCI ASPAC 山形大会の準備をするための会議

・COC の実行委員長・副実行委員長会議：21回

・COC の審議会：13回

・それぞれのセクションでの会議：のべ100回以上

## 2013年の具体的行動

1月7日から13日 JBM：5名の参加 (目的1)

1月17日から20日 京都会議への参加 (目的1)

1月～4月中旬 山形大花火大会事業内容の検討 (目的2)

2月5日 会員拡大セミナー (目的4)

2月12日 会員拡大セミナー (目的4)

3月10日 復興創造フォーラムへの参加 (目的1)

3月12日 会員拡大セミナー (目的4)

3月19日 会員拡大セミナー (目的4)

3月24日から26日 ASPAC セネターゴルフへの参加 (目的1)

4月23日 山形大花火大会事業内容の決定 (目的2)

4月24日 会員拡大セミナー (目的4)

4月26日 個人能力開発プログラム募集説明会 (目的2)

5月～9月 UNMDGs に関する事業内容の検討 (目的3)

5月14日 会員拡大セミナー (目的4)

5月15日 山形大花火大会協賛金の募集開始 (目的2)

5月25日 個人能力開発プログラム開校式と記念講演 (目的2)

5月25日 会員拡大セミナー (目的4)

5月31日 個人能力開発プログラム第1回講座 (目的2)

6月11日 会員拡大セミナー (目的4)

6月12日から16日 ASPAC 光州大会への参加 (目的1)

6月26日 宮城ブロックへ副主管の契約の提案 (目的5)

コメントの追加 [Wユ22]: 全て 2013 年と入れて下さい。



6月27日 ASPAC/JCI 活動周知レセプション開催 (目的2)

6月28日 福島ブロックへ副主管の契約の提案 (目的5)

6月29日 秋田ブロックへ副主管の契約の提案 (目的5)

7月5日 個人能力開発プログラム第2回講座 (目的2)

7月6日 青森ブロック、副主管の契約の提案 (目的5)

7月6日 岩手ブロックへ副主管の契約の提案 (目的5)

7月6日から7日 山形ブロック大会への参加 (目的1)

7月20日 サマーコンファレンスへの参加 (目的1)

7月23日から27日 MYE への参加 (目的1)

7月24日から27日 GPS への参加 (目的1)

8月14日 山形大花火大会開催 (目的2)

8月30日 個人能力開発プログラム第3回講座 (目的2)

9月13日 個人能力開発プログラム第4回講座 (目的2)

9月6日 東北地区の各ブロックと ASPAC 山形大会副主管の契約 (目的5)

9月7日から8日 東北青年フォーラムへの参加 (目的1)

10月3日 小学校での UNMDGs に関する授業開催 (目的3)

10月3日から6日 全国大会への参加 (目的1)

10月4日 小学校での UNMDGs に関する授業開催 (目的3)

10月11日 個人能力開発プログラム第5回講座 (目的2)

10月22日 中学校での UNMDGs に関する授業開催 (目的3)

10月29日 中学校での UNMDGs に関する授業開催 (目的3)

11月5日から10日 世界会議への参加 (目的1)

11月7日 小学校での UNMDGs に関する授業開催 (目的3)

11月15日 個人能力開発プログラム第6回講座 (目的2)

12月7日 個人能力開発プログラム発表会 (目的2)

## Recommendations

### 考察や推奨

説明：目的のうちどの部分が達成されたのか？

達成できなかった部分は、何か？

それは、なぜか？その改善策は？

**コメントの追加 [Wユ23]:** ここが一番重要ですよ！

上記の内容もここが書かれていなければ、本当に目的に対して合致した運動を LOM が展開できたのかが不明です。至急記載をお願いします。

THE BROTHERHOOD OF MAN TRANSCENDS THE SOVEREIGNTY OF NATIONS.

我々は、姉妹 J C と一緒に、様々な活動を行うことが非常に効果的である、と考える。

距離的に離れていても、姉妹 JC が、その近隣の LOCAL CHAPTER に我々の活動によるインパクトを与える。我々は、その事業が国や地域を超えて、大きく広がってゆくことがわかった。

但し、事業のインパクトが大きく広がるためには、姉妹 J C との関係を維持するための互いの努力も必要である。

また、我々は東北の仲間たちとともに、国と地域を越えて、様々な人々に我々がポジティブチェンジをしていることを示す機会—ASPAC 山形大会—を得た。

以上の内容から目的の 1 及び 5 は大きく果たされたと考える。

THE ECONOMIC JUSTICE.

我々は、企業が社会的責任を果たし、貧富の差、年齢の違い、性別の違いを超え、総ての人々に企業の社会的責任の利益を受けることのできる事業形態を作り出した。その事業形態は 3 4 年間維持されており、大きな地域開発事業になった。

EARTH'S GREAT TREASURE LIES IN HUMAN PERSONALITY.

我々は、地域社会の市民に向けて行った様々な事業を通じ、以下の内容が重要であると考えた。

プログラムがスタートするときに

1. 参加者に、我々がどれだけ魅力的なプログラムを提供できるか、を伝えること
2. 参加者が、プログラムの終了後の自分が変わっていることを予感できること

プログラムの継続中、終了時に

3. そのプログラムの先にあるストーリー/未来を自分で作り出したいくなること
- 我々が行った事業のうち、個人能力開発プログラムについては、この 3 点全てがうまく行われた。UNMDGs に関する事業では、No. 3 のポイントを強化する必要がある。一人ひとりが行う小さなことを、たくさんの人々が行うことで、社会にインパクトを与えることを示し、具体的な行動を提示することで改善されたと考える。

コメントの追加 [Wユ24]: 企業協賛は確かに一つの社会的責任ですが、これによって本当にポジティブチェンジの機会を与えたのかは不明です。文の最初のところとのつながりもよくわかりません。

コメントの追加 [O25R24]: 文頭の文言の位置を変更しました。

## Most Outstanding Local Organization 個別項目

### Strategic Plan

#### 戦略計画

Briefly describe the main points of the Local Organization Plan of Action.

LOM の行動計画の要点を簡単に説明してください。(使用英単語 300 語)

JCI 山形は、地域社会に前向きな変化をもたらすために、以下のポイントを考慮した。

1. JCI 山形と姉妹 JC とのつながり
2. JCI 山形と地域社会の市民とのつながり
3. 地域社会の市民と世界がつながる
4. JCI 山形と東北地区の JC メンバーとのつながり
5. JCI 山形のメンバーのリーダーシップトレーニング

JCI 山形が地域社会を変えるために、自分たちにも周りにいる人々にもインパクトを与える事業を行った。

How has the organization advanced the JCI Mission?

どのように、JCI ミッションを進めましたか？ (使用英単語 150 語)

メンバー全員が拡大担当者として会員拡大活動に携わることで地域の青年経済人とのつながりを広げ、40 名 (33%) の新入会員を得ることが出来た。またメンバー一人ひとりが JC 活動への理解を深め伝播することで、市民に対し広く活動を発信した。我々はこのプログラムを POWER UP 40 プログラムと呼んだ。

コメントの追加 [Wユ26]: これは文末の方が良いのではないですか? ○○することができた。それを JCI 山形は○○プログラムと呼んだ。とかの方が伝わると思います。

How has the organization advanced the JCI Vision?

どのように、JCI ヴィジョンを進めましたか？ (使用英単語 150 語)

JCI 山形は、地域社会に前向きな変化を起こすために姉妹 JC と一緒に ASPAC の実施に向けた活動を行った。また地域社会の市民へ、UNMDGs 認知向上プログラムを実施し、その認知を向上し、解決に向けた方法を示した。

我々が、アクティブシチズンの世界的ネットワークを強化した。また、地域社会の市民へ我々がアクティブシチズンとして世界的なネットワークで事業を行っていることへの認知度を上げた。

How has the Local Organization contributed to the JCI Plan of Action?

どのように、LOM は、JCI 行動計画に貢献しましたか？ (使用英単語 200 語)

JCI 山形のメンバーは、JCI ASPAC 山形大会に向けて国内開催されたすべての大会はもちろん、国内すべての地区に赴き、プロモーション活動を通じて多くの国内メンバーへこの国際の機会に対する参画を呼び掛けた。また、多くの国外大会、NOM (3 ヵ国) の新年式典および全国大会へも積極的に多くのメンバーで積極的に参加することで民間外交を基軸とするグローバルネットワークを構築した。

コメントの追加 [Wユ27]: 恐らく今年の PLAN OF ACTION からすると、Collaborate and Connect なのかなあと推測したのですが、いまいち JCI の行動計画との整合性がはっきりとしません。

コメントの追加 [O28R27]: 下記に書き換えました。

1. 成長目的に関する会員、各地会員会議所間のコミュニケーションの改善

JCI ASPAC 山形大会に向けて国内及び国外で開催された多くの大会に赴き、プロモーション活動を通じて多くの JCI メンバーと接することで、グローバルネットワークを

強固にした。

2. 会員の新規獲得

JCI 山形は年の初めの会員数の 33%にあたる 39 名の新規会員を獲得した。

3. UNMDGs

JCI 山形は UNMDGs の認知向上プログラムを 350 名の小学生・中学生へ実施した。

4. 個人能力開発プログラムによる ISR の推進

JCI 山形は、個人能力開発プログラムを開催し、地域社会の市民が個人の社会的責任

を果たすためのプロジェクトを実行した。

画像データ四つ必要

ページ 4

**Individual Development Programs and Results**

**会員資質開発プログラムとその結果**

What project or projects has the Local Organization run to develop individuals?

LOM は、個人を開発のために、どんなプロジェクトを運営しましたか？（使用英単語 200 語）

<COC の活動によるリーダーシップトレーニング>

COC の実行委員長・副実行委員長会議を 21 回、COC の審議会を 13 回開催し、それぞれのセッションでの会議の回数はいずれも 100 回以上開催している。

1. 各セッションのメンバーは、準備作業を通じて課題を発見する。
2. 各セッションのメンバーは、発見した課題を各セッションでの会議に報告する。
3. 各セッション会議で、課題の解決方法を議論する。

4. セクション会議の中で、新たな課題が発見される。
5. セクション会議での議論の結果、課題の解決へ向けた行動を起こす。
6. 課題を解決する

How did the organization impact individuals?

どのように、組織は個人に影響を与えましたか？（使用英単語 150 語）

JCI 山形のメンバーは課題の発見から解決まで上記 1 から 6 のステップを何度も何度も繰り返し、問題解決に向けた努力を行った。通常の Local chapter の事業を行うための会議に加えて、JCI 山形のメンバーは、＜問題を発見し、解決する方法＞を 134 回以上の会議を通じて学んだ。リーダーとして必要な能力を得た。その結果、我々 JCI 山形のメンバーは、今までにない成長をとげた。  
以上の内容により JCI 山形は個人へ大きなインパクトを与えた。

画像データ四つ必要

ページ 5

### Community Development Programs and Results

地域社会開発プログラムとその結果

What project or projects has the Local Organization run to develop the community?

LOM は、コミュニティを開発するために、どんなプロジェクトを運営しましたか？（使用英単語 200 語）

1. JCI の活動や ASPAC についての認知度を向上させるためのプロジェクト
  - ・山形県知事、山形市長、山形で最も影響力のある 16 の企業の代表者などに、ASPAC や JCI の活動について知ってもらうための、レセプションを開催した。
2. 地域社会の市民へ以下目的での個人能力開発プログラムを実施した。
  - (1) 自分たちの住み暮らす地域山形をより良い所にしたいと思う地域のリーダーを育てるため。
  - (2) そのリーダーたちが地域にポジティブチェンジをもたらすため  
地域社会の市民 47 名が合計 7 回のレッスンで、以下のことを学んだ。

- ・地域社会が前向きな変化をした実例
- ・地域社会の問題点を探し、具体的にする方法
- ・問題点を解決するためにチームを作る方法
- ・問題点の解決策を具体的に作り出す方法

How did the organization impact the community?

どのように、LOM はコミュニティに影響を与えましたか？（使用英単語 150 語）

1. JCI 山形が開催した ASPAC や JCI の活動について知ってもらうためのレセプションに、103 名の JCI 関係者以外の地域社会の市民が参加した。  
我々は、参加者に対して JCI の活動や ASPAC で行われるプログラムを紹介した。  
参加者は我々のプレゼンテーションを深く理解し、前向きに変化して、ASPAC への全面的な協力を申し出た。
2. このプログラムで前向きに変化した 47 名の地域社会の市民はプログラム終了後、みずから地域社会の問題を探し、事業を立案、実行した。プログラムによってインパクトを受け、アクティブシチズンとなった市民は現在次のような事業を行っている。
  1. 山形の地域社会に対する理解を深め、人材を育成する事業
  2. 教育委員会と協力して山形県内の高校生のリーダー約 100 名を対象に、様々な職業の大人と職業について、未来についてを話し合う事業

画像データ四つ必要

ページ 6

### International Development Programs and Results

#### 国際開発プログラムとその結果

What international project or projects has the Local Organization run?

LOM は、どんな国際的なプロジェクトを運営しましたか？（使用英単語 200 語）

### 1. UNMDGs 認知向上プログラム

地域社会の子供たちにUN MDGs（国連ミレニアム開発目標）に関するプロジェクトを行った。

山形市の3つの小学校および山形市の2つの中学校でUNMDGsに関するプロジェクトを行い、350名の地域の子供たちが参加した。

### 2. JCIJAPAN 以外のアジアの JCI MEMBER と ASPAC 山形大会の準備のため一緒に行う活動

我々は、JCI 香港、台湾、マカオ、での new year meeting に参加し、我々の姉妹 JCI である、JCI 四維（台湾）および JCI Hongkong city lady（香港）と頻りに交流し、一緒に ASPAC の PR および開催の準備をすすめた。

What impact did the international development project have?

国際的な開発プロジェクトには、どんな影響がありましたか？（使用英単語 150 語）

### 1. 地域社会の子供たちは、UNMDGs 認知向上プログラムを経験した。

子供たちは、目標達成に向けて自分たちで以下の行動を起こした。

- (1) 小学校をつくるための募金をおこなうこと
  - (2) 自分たちが学ぶ機会を大切にすること
  - (3) 環境を守り資源を有効に使うこと
  - (4) まだ UNMDGs を知らない身の回りにいる人々へ、その内容を伝えること
- 子供たちはアクティブシチズンとなった。

### 2. TRANSCENDS THE SOVEREIGNTY OF NATIONS

われわれは、国をこえて同じ目的のために一緒に行動することで、簡単に問題を解決

できる可能性を経験した。JCI の姉妹締結の重要性及び将来の可能性を強く認識した。

画像データ四つ必要

ページ7

## Economic Development Programs and Results

経済開発プログラムとその結果

What project or projects has the Local Organization run to develop the economy?

LOM は、経済を開発するために、どんなプロジェクトを運営しましたか？（使用英単語 200 語）

**ECONOMIC JUSTICE CAN BEST BE WON BY FREEMEN THROUGH FREE ENTERPRISE!!**

JCI 山形は、34年にわたり、山形市及び地域社会の企業を協力して、山形大花火大会を開催してきた。27万人の市民が、2013年8月14日に開催された山形大花火大会に訪れた。JCI 山形は、地域社会の企業から協賛金を集めて、花火大会の実施のための資金とした。企業は、営業活動で得た利益を地域社会に還元し、市民に地域社会の持続可能な発展について考える機会をあたえた。

また、我々は、山形大花火大会の企画・運営を通じて、貧富の差、年齢、性別を越えて、地域社会の市民へ感動を与えた。我々は、夜の大空に輝く花火の光、日常生活では感じることでできない大きな音と振動、によって地域社会の市民へインパクトを与えた。

How did the organization impact the economy?

どのように、LOMは経済に影響を与えましたか？（使用英単語 150 語）

< “お金” が “インパクト” に変わる瞬間 >

JCI 山形は、企業が地域社会の市民のために社会的責任を果たす方法を作り出した。

1. 地域社会のあらゆる種類の企業が、市民のためにお金を出す。
2. 我々は、そのお金を使うために、事業の企画・運営をする。
3. 貧富、性別、年齢を超えて地域社会の市民が我々の事業による利益を受ける。

我々は、2014年の山形大花火大会のために USD350,000 の協賛金を地域社会の 1200 社以上の企業から集めた。花火大会に来た 27 万人の人々が、**企業の社会的責任による利益を受けた。**

多くの企業が、34年にわたり、我々の創ったスキームで地域社会の市民へインパクトを与えて続けている。

画像データ四つ必要

コメントの追加 [Wユ29]: 内容は良いですが、使用単語数から推測すると長いのかなという気がします。もう少し簡潔に。

コメントの追加 [Wユ30]: 主観的な表現は避け、客観的に検証された結果から記載をして下さい。

コメントの追加 [O31R30]: 「感動した」部分を削除しました。

コメントの追加 [Wユ32]: 上記同様です。簡潔に。